

# 所沢市における障害者の災害対策活動

チーム並木8(所沢市並木町8丁目)、荒幡町自主防災会、新所沢東連合町内会、バンダナ作成委員会、緑町けやきの会  
 よつばくらぶ、マルチメディアデージー所沢、ふれあい、北村弥生 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)  
[kitamura-yayoi@rehab.go.jp](mailto:kitamura-yayoi@rehab.go.jp) <http://www.rehab.go.jp/ri/fukushi/ykitamura/kitamurayayoi.htm>

## 所沢市地域防災訓練への参加:ちょっとした工夫と協力でクリアできます! 自分から動くことで、地域や市役所からの協力が得られました

背景: 障害があるために防災訓練に参加できない場合がある

→参加できる方法を探して試そう! 知ってもらおう!

- ・防災訓練は、実際の避難とは状況が違うけれど、地域の人に障害の状態や介助方法を見てもらう機会になる。
- ・地域の人に、ちょっと手助けしてもらう方法や地域活動への参加方法を探していこう。

### 視覚障害

- ・自宅から避難所まで一人で行けない
- ・会場の様子がわからない
- ・訓練が見えない



視覚障害者はガイドヘルパーに自宅まで迎えに来てもらって参加。来年は、近所の人と一緒に移動したいと思います。会場の建物配置とトイレの構造を確認した。訓練の多くは見えないとわからないので工夫が必要。(中央小)

### 発達障害・精神障害:

- ・一人の空間がほしい
- ⇒一人用テント、ヘッドホン等の使用を町内会に事前に相談できるとベスト
- 訓練に参加しにくい
- ⇒スタッフとして役割を持つ



- 車いす:和式トイレ、仮設トイレ、狭いトイレは使えない
- ⇒ 災害弱者用トイレ+介助、介護用トイレ+テント+介助



災害弱者用トイレを8町内会長で事前に組 み立て訓練。組み立て時間40分、置く場 所、照明、掃除用具の準備も必要。介護ト イレよりも安定性が良かった。カーテンの 開け閉めに介助が必要。(美原小)

### 聴覚障害:アナウンスが聞こえない⇒筆記すればいい!

⇒力仕事等は協力できます!



画用紙に訓練スケジュール を書いておいて、当日、追 加を記入した。2年目は、自主防災会が画 用紙とマジックを用意してく ださしました。(荒幡小)



担架に乗っているのも運んでい るのも、ろう者です。右の黒い服 は手話通訳者。(荒幡小)

### 知的障害者:

- ・訓練の意味がわからない
- ⇒事前の説明
- ・飽きてしまう
- ⇒レクリエーションの小物(ジャポン玉、防災ゲーム等)

### 体育館の入り口に3段階がある⇒2~4人で持ち上げられる!



平成24年度は囲リハスタッフ(黄色 Tシャツ)が車いすを持ち上げた。黒 Tシャツは、さっと手伝ってくださった市役所職員さん。(美原小)



平成25年度は、町内会長さんの調 整を得て、町内会の人に手伝って いただいた(美原小)

## 当事者発信の防災学習会:チーム並木8

開催	議 題	人 数 (会場は並木まちづくりセンター)			合計	
		肢 体	視 覚	聴 覚		
26年				町内、支援組織		
3月	課題共有	5	3	0	ボランティアふれあい1、国リハ2	8+3
7月	訓練日介助者への研修	1	3	0	ボランティアふれあい2、国リハ11	4+13
8月	訓練参加についての確認	2	3	0	国リハ1	5+1
8月	地域防災訓練	2	4	1	介助者1、手話通訳者2、国リハ4	7+7
9月	防災訓練振り返りと今後	2	2	1	町内会長2、市民組織1、国リハ1	5+4
11月	障害者週間展示準備、次年度計画					

## 障害当事者のための防災マニュアルの開発と評価(五里江陽子、マルチメディアデージー所沢、北村弥生)



- ・これらを教材にした訓練を開発予定。協力者募集中。
- ・リーフレットは、平成24,25年度の地域防災訓練(美原小)では、参加者に配布。東京都が原案を作ったヘルプカードも各自で準備してほしい。

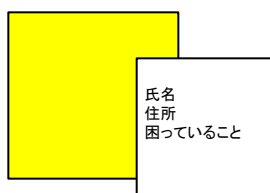
### 聴覚障がい者災害時援助用バンダナ:

#### バンダナ作成委員会



・所沢市聴覚障害者協会、所沢市登録手話通訳者連絡会、所沢市登録要約筆記記者連絡会、所沢手話サークル、要約筆記「つくし」が市役所障害福祉課の同席のもとに、派遣事務所が事務局となり作成しました。避難所備蓄倉庫にも配備予定です。  
 ・聴覚障害者、手話通訳者、要約筆記者は「耳が聞こえません(紫)」「手話ができます(ピンク)」「筆談ができます(紫/ピンク)」を外にしてつけます。  
 ・着け方によっては文字が見えないこと、わかってもらえないこと、わかってもらえないこと、わかってもらえないこと等の課題も、防災訓練で着用して明らかになりました。

### 安否確認の黄色いハンカチ:緑町けやきの会



- ・緊急時、無事なら黄色いハンカチを玄関の外につるす、依頼したいことがあれば、紙に書いて、玄関につるし、近所の人かボランティアに渡す。
- ・平成25年度の防災訓練で緑町町会の参加者に配布した。新所沢まちづくりセンター主催のまちづくり協議会でも取り上げ、市の予算を得て、新所沢地域の自治会町会で配布を検討中。